

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第6部門第1区分  
 【発行日】平成17年3月3日(2005.3.3)

【公開番号】特開2003-167050(P2003-167050A)  
 【公開日】平成15年6月13日(2003.6.13)  
 【出願番号】特願2001-364969(P2001-364969)  
 【国際特許分類第7版】

G 0 1 S 13/56  
 B 6 0 R 25/10  
 G 0 8 B 13/00  
 G 0 8 B 13/16

【F I】

G 0 1 S 13/56  
 B 6 0 R 25/10 6 2 2  
 G 0 8 B 13/00 B  
 G 0 8 B 13/16 C

【手続補正書】

【提出日】平成16年4月1日(2004.4.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】車載用侵入検知装置および方法

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

車内に送信した送信波が車内の物体に反射した反射波を解析して車内への侵入を検出する車載用侵入検知装置において、前記反射波の出力が第1の出力レベル以上になってから所定時間内に前記第1の出力レベルより高い第2の出力レベル以上になった場合、侵入とは認識しないように設定されている、車載用侵入検知装置。

【請求項2】

車内に送信した送信波が車内の物体に反射した反射波を解析して車内への侵入を検出する車載用侵入検知装置において、前記反射波の1周期における最大の出力が所定レベル以上である状態が連続して所定時間続かなかった場合、侵入とは認識しないように設定されている、車載用侵入検知装置。

【請求項3】

車内に送信した送信波が車内の物体に反射した反射波を解析して車内への侵入を検出する車載用侵入検知装置において、前記反射波の解析結果が侵入と判断される状態であったとしても、前記反射波の周波数が所定の周波数帯域外である場合には、侵入とは認識しないように設定されている、車載用侵入検知装置。

【請求項4】

車内に送信した送信波が車内の物体に反射した反射波を解析して車内への侵入を検出する車載用侵入検知装置において、  
前記反射波の出力が第1の出力レベル以上になってから所定時間内に前記第1の出力レベルより高い第2の出力レベル以上になったことを検出する第1の検出部と、  
前記反射波の1周期における最大の出力が所定レベル以上である状態が連続して所定時間続かなかったことを検出する第2の検出部と、  
前記反射波の周波数が所定の周波数帯域外であることを検出する第3の検出部を備え、  
前記第1、第2、第3の検出部の何れか1個の検出部が信号を検出した場合侵入とは認識しないように設定されている、車載用侵入検知装置。

【請求項5】

車内に送信した送信波が車内の物体に反射した反射波を解析して車内への侵入を検出する車載用侵入検知装置において、  
前記反射波の出力が第1の出力レベル以上になってから所定時間内に前記第1の出力レベルより高い第2の出力レベル以上になったことを検出する第1の検出部と、  
前記反射波の1周期における最大の出力が所定レベル以上である状態が連続して所定時間続かなかったことを検出する第2の検出部を備え、  
前記第1および第2の検出部が共に信号を検出した場合侵入とは認識しないように設定されている、車載用侵入検知装置。

【請求項6】

車内に送信した送信波が車内の物体に反射した反射波を解析して車内への侵入を検出する車載用侵入検知装置において、  
前記反射波の1周期における最大の出力が所定レベル以上である状態が連続して所定時間続かなかったことを検出する第1の検出部と、  
前記反射波の周波数が所定の周波数帯域外であることを検出する第2の検出部を備え、  
前記第1および第2の検出部が共に信号を検出した場合侵入とは認識しないように設定されている、車載用侵入検知装置。

【請求項7】

車内に送信した送信波と車内の物体に反射した反射波から生成された信号に基づいて車内への侵入を検出する車載用侵入検知装置において、  
前記信号が第1のレベル以上になってから所定時間内に前記第1のレベルより高い第2のレベル以上になった場合、侵入とは認識しないように設定されている、車載用侵入検知装置。

【請求項8】

車内に送信した送信波と車内の物体に反射した反射波から生成された信号に基づいて車内への侵入を検出する車載用侵入検知装置において、  
前記信号が所定レベル以上で連続して所定時間続かなかった場合、侵入とは認識しないように設定されている、車載用侵入検知装置。

【請求項9】

車内に送信した送信波と車内の物体に反射した反射波から生成された信号に基づいて車内への侵入を検出する車載用侵入検知装置において、  
前記信号に基づいて侵入が検出される状態でも、前記信号の周波数が所定の周波数帯域外である場合には、侵入とは認識しないように設定されている、車載用侵入検知装置。

【請求項10】

車内への侵入を検出する車載用侵入検知方法において、  
車内に送信波を送信するステップと、  
前記車内の物体に反射した反射波を受信するステップと、  
前記送信波と前記反射波に基づく信号を生成するステップと、  
前記信号に基づいて車内への侵入を検出するステップと、  
前記信号が第1のレベル以上となってから所定時間内に前記第1のレベルより高い第2のレベル以上になった場合、侵入とは認識しないステップと、

を有する車載用侵入検知方法。

**【請求項 1 1】**

車内への侵入を検出する車載用侵入検知方法において、

車内に送信波を送信するステップと、

前記車内の物体に反射した反射波を受信するステップと、

前記送信波と前記反射波に基づく信号を生成するステップと、

前記信号に基づいて車内への侵入を検出するステップと、

前記信号が所定レベル以上で連続して所定時間続かなかつた場合、侵入とは認識しないステップと、

を有する車載用侵入検知方法。

**【請求項 1 2】**

車内への侵入を検出する車載用侵入検知方法において、

車内に送信波を送信するステップと、

前記車内の物体に反射した反射波を受信するステップと、

前記送信波と前記反射波に基づく信号を生成するステップと、

前記信号に基づいて車内への侵入を検出するステップと、

前記信号の周波数が所定の周波数帯域外であるかを検出するステップと、

前記信号に基づいて侵入が検出される状態でも、前記信号の周波数が所定の周波数帯域外である場合には、侵入とは認識しないステップと、

を有する車載用侵入検知方法。